

7 製品の保証について

取扱説明書、本体添付ラベルなどの注意書きに従った使用状態で保証期間内に故障した場合には購入から10年間、無償修理とさせていただきます

保証の免責事項

保証期間内でも次の場合には原則として有料とさせていただきます。

- (1) 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
- (2) 当社の取扱書、カタログ等に記載されている使用条件環境の範囲を超えた使用による故障及び損傷
- (3) 当社指定以外の他社商品との特殊な組合せ及び使用による故障及び不具合
- (4) 施工上の不備に起因する故障及び不具合
- (5) お買い上げ後取付け場所の移設、輸送、落下などによる故障及び損傷
- (6) 火災地震、水害落雷、異常電圧、指定外の使用電源(電圧、周波数)、公害、塩害、ガス害(硫化ガスなど)による故障及び損傷
- (7) 車両、船舶などに搭載された場合に生ずる故障及び損傷
- (8) 法令で要求される保守点検を行わないことによる故障及び損傷
- (9) 日本国内以外でのご使用による故障及び損傷
- (10) 経時変化によるスクリーン生地の日焼け、汚れ、ホコリなど

修理を依頼される時

万一故障が起きた場合はお買い上げの販売店までお申し出下さい

株式会社 **シアターハウス**

〒910-0124 福井県福井市天池町32-6
e-mail shop@theaterhouse.co.jp

大型電動映写スクリーン

[WLDシリーズ] 取扱説明書

このたびは、電動映写スクリーンをお買い上げいただきまして、ありがとうございます。

ご使用前に、この「取扱説明書」をよくお読みの上、正しくご使用ください。

お読みになった後は、いつでも読むことのできる場所に大切に保管してください。

注意!!!

初期設定を行わないと正常に動作しません!

別紙の設定手順書を必ずご確認ください

(注意) ブラケットの取付け方法について

ブラケットを取付ける面(天井、壁)の下地はその設置場所において石膏ボード、木材、コンクリート等いろいろなケースが考えられます。

設置施工者はご自身の判断において、必ず適切なビス、あるいはアンカーなどを使用して確実に固定出来るよう取り付けて下さい。※ブラケット固定用ネジは同梱してありません。

下地がない場所に製品を設置しますと落下事故の恐れがあります。

製品設置に関して自信のない方は専門業者さんに依頼することをオススメします。

(大工さん、電気屋さん、内装業者など)



シアターハウス

<http://theaterhouse.co.jp/>
<http://www.rakuten.co.jp/yskk/>

INDEX

- 1 安全上のご注意
- 2 構造及び部品名称
- 3 ブラケットの確認
- 4 製品の取り付け
- 5 モーターの取り付け
- 6 モーター反対側の取り付け
- 7 製品の保証について

1 安全上のご注意

安全上に関する重要な内容ですのでよくお読みの上、必ずお守りください。
誤った使用をした場合、事故により使用者が重傷を負う危険があるものを「警告」
傷害を受けたり物的損害の発生が想定されるものを「注意」として明記しています。



気をつける必要があることを表しています。



してはいけない事を表しています。

警告 ⚠



禁止

この製品は非防水です。浴室や屋外等の湿気、水気の多い場所での使用はできません。
・感電や絶縁不良の原因になります。

分解、改造は絶対にしないで下さい。
・感電や故障の原因になります。



注意

取付けは製品重量に耐える場所に、本取扱説明書に従って確実に行ってください。
・落下時によるけが、故障の原因になります。

注意 ⚠



禁止

コンセントの取付工事が必要な場合は必ず工事店、電気店(有資格者)に依頼してください。
・一般の方の工事は法律で禁止されています。

コンセントを使用せず圧着端子による接続はしないでください。
・万一の非常時に取り外しができません。

この製品はモーターの力で昇降します。急激な手動での作動はモーター、ギヤの故障の原因になります。



注意

この製品は屋内専用0~40°C範囲内で使用してください。
・サウナ、湯沸かし器近く、ポイラー室等では使用しないでください。

器具やスクリーンをシンナー等の揮発性の物で拭いたりしないでください。
・変型や割れ、変色の原因になります。

ボトムバーやスクリーンに物を吊るしたり貼らないでください。
・重荷が大きくなり、上昇、停止ができなくなります。

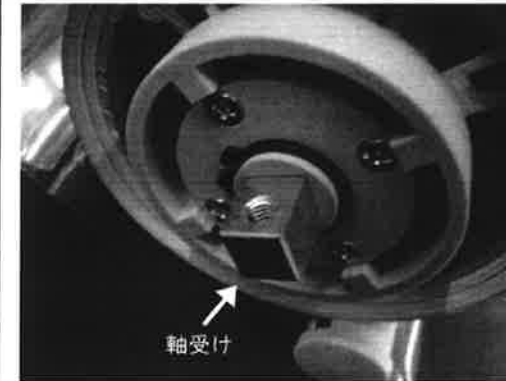
スクリーンの昇降する範囲に傷害となるものや破損するような物は置かないでください。

6

モーター反対側の取り付け

モーター反対側の取り付け

次にモーター反対側の取り付けを行います。
ブラケット軸固定部分に軸部を乗せます。
ブラケットと軸部分が離れている場合、軸先端を手で引っ張ることで10mm程度伸びるようになっています。



軸受けに軸がのったことを確認し付属のネジでしっかり固定します。
軸受け部、ブラケットそれぞれの穴があうように位置を調整してください。

以上で取り付け作業は完了です。

電源について

モーター側に電源コードが用意されています。直接電源に接続するかコンセントを先端に取り付けて接続してください。
直接電源に接続する場合、必ず電気工事士の資格を持っている方が作業をおこなってください

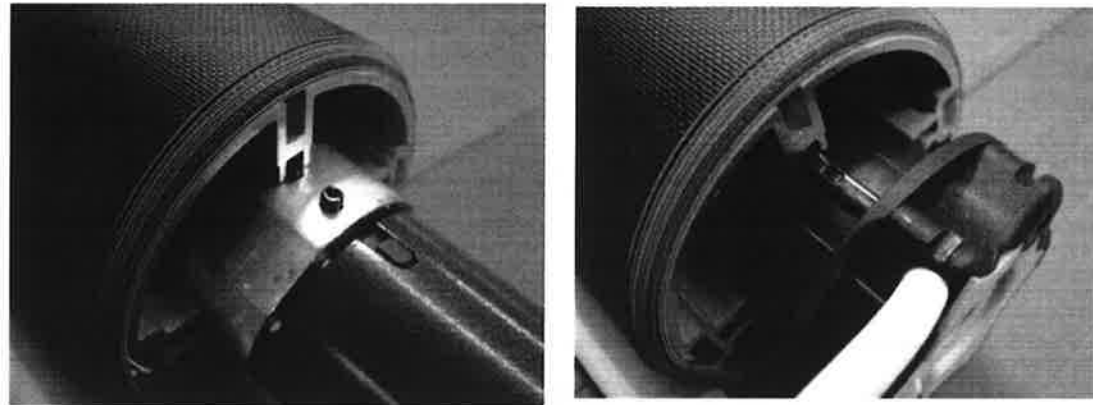
リモコンの設定について

リモコンタイプの場合、スクリーンの上限、下限位置設定が必要となります。
別紙のリモコン設定手順書をご確認の上、設定をおこなってください。

5 モーターの取り付け

モーターの組み込み

スクリーンにモーターを組みます。
パイプ部内部には深い溝と浅い溝があり、下記写真のように浅い溝の部分にモーター先端の突起部が入るようにとりつけてください。

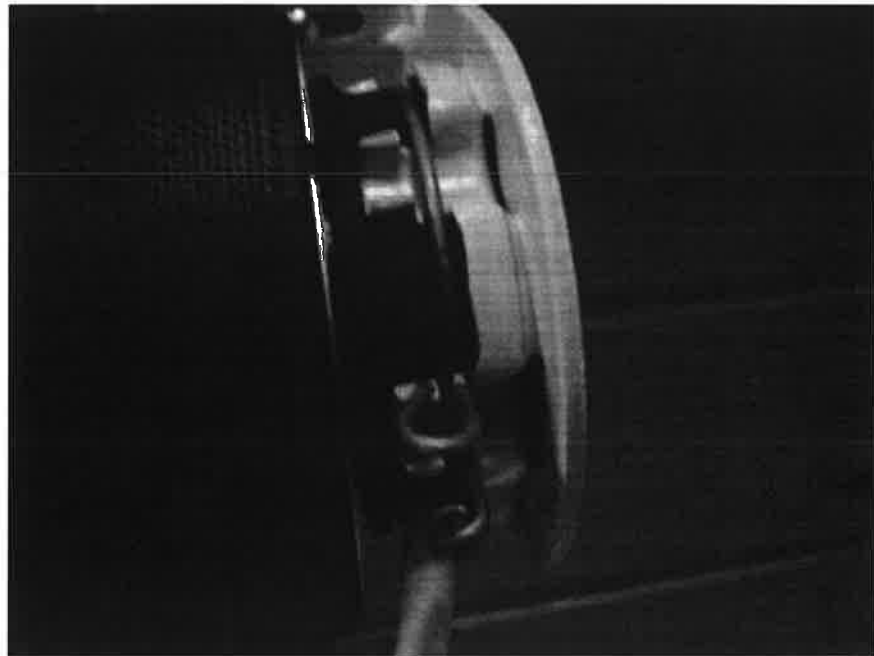


モーター挿入最初部分

モーター挿入最後部分

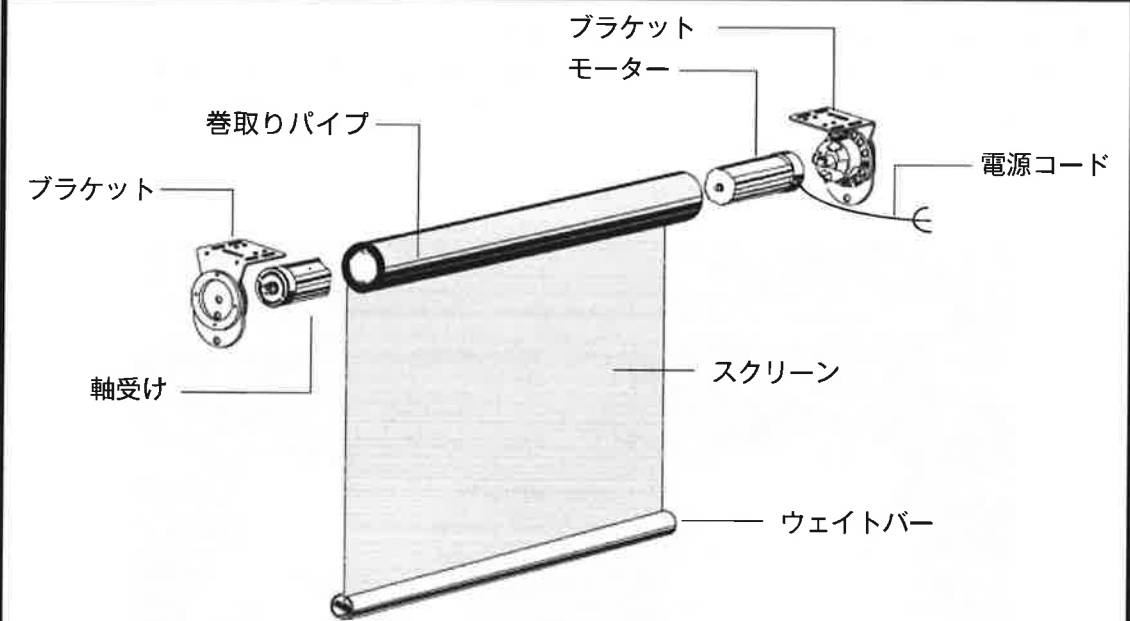
モーター側の取り付け

ブラケットとスクリーンを固定します。最初にモーター側から取り付けを行います。ブラケットの溝に合うようにモーター部を差し込みます。ブラケットにはモーター部を固定するためリング状の針金が用意されており、モーターとブラケットの溝に入れ固定します。電源コードが上向きになっていると仕上がりがきれいにみえます。



2 構造及び部品名称

本体



付属部品

■リモコンタイプ



・左右ブラケット ・軸受け固定用ネジ ・モーター

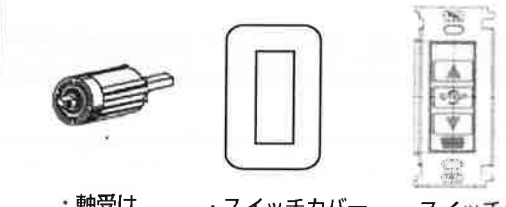


・リモコン ・軸受け ・コンセントプラグ

■スイッチタイプ



・左右ブラケット ・軸受け固定用ネジ ・モーター



・軸受け ・スイッチカバー ・スイッチ

3 ブラケットの確認

ブラケットの確認

製品に同梱しているブラケットを取り付けます。
 ブラケットには「モーター側」と「モーター反対側」の2種類があります。
 モーター側ブラケットをスクリーンに向かって右側となるように固定してください。
 ブラケットの種類については下記画像をご確認ください。



!! 注意点 下地について

石膏ボードを材料とする面への落下の原因となる為、取付けできません。
 (石膏ボードアンカーも落下の危険があるので使わないで下さい)

取付ける場合には石膏ボード裏の強度ある下地に ネジを留めるようにして下さい。
 下地として、厚み 12mm 以上のベニヤ板を仕込んでおくことを推奨いたします。

設置に自信のない方へ

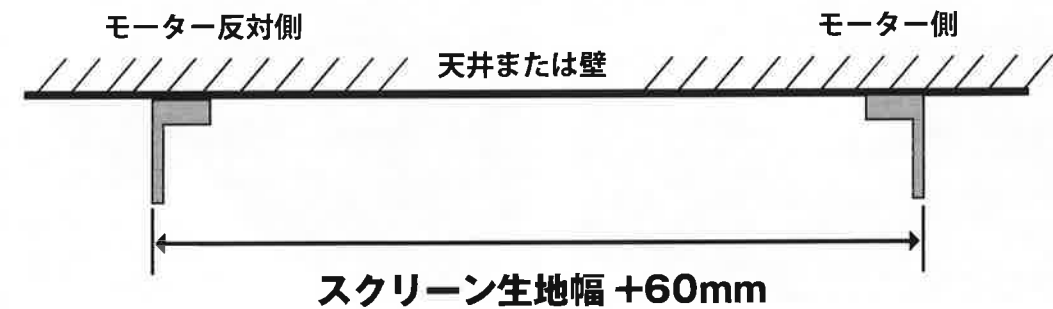
ご自身での設置に自身がない方は大工さん、電気屋さん、内装業者様などの
 専門業者にご依頼することをおすすめいたします。

4 製品の取付

ブラケットを天井に取り付ける

ブラケットの間隔は左右ブラケットの外側が「スクリーン生地幅 +60mm」
 となるように取り付けをおこなってください。
 ブラケットにはネジ穴が4箇所づつ用意されています。

■天井・壁の両方に取付けできます



・参考：WLD4065HD スクリーン生地幅 → 4065mm
 ブラケット間の距離 4125mm

※スクリーンを正面に見て右側がモーター側ブラケットとなるように
 とりつけてください。

ブラケットの種類、間隔が違くと正常に取り付けができません。
 正確にブラケットをとりつけてください。



製品外箱面に商品品番が記載されています

型番	スクリーン幅	ブラケット
	SW(mm)	取付け間隔 W(mm)
WLD3455FHD-H3000	3455	3515
WLD3659FHD-H3000	3659	3659
WLD3862FHD-H4000	3862	3922
WLD4065FHD-H4000	4065	4125

